



明治大学  
MEIJI UNIVERSITY

明治大学校友会

# 千葉県西部支部だより

第18号  
2022年  
夏

発行：明治大学校友会千葉県西部支部 〒274-0822 千葉県船橋市飯山満町2-485-25 発行人：前田 勝己



## 明治大学創立140周年記念式典

明治大学創立140周年記念式典が、2021年11月1日15時から駿河台キャンパス・アカデミーコモン3階のアカデミーホールにおいて開催された。当日は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から式典会場への入場は招待者のみに制限されて行われ、参加者は約300人であった。

### 式次第

- 開式の辞 総務担当常勤理事 田部井 茂
- 式辞 理事長 柳谷 孝
- 式辞 学長 大六野 耕作
- 来賓祝辞 寛仁親王妃信子 殿下
- 来賓祝辞 文部科学大臣 末松 信介 様
- 来賓祝辞 (代読) 事務次官 義本 博司 様
- 来賓祝辞 経済産業大臣 萩生田 光一 様
- 来賓祝辞 日本私立大学連盟会長 田中 愛治 様
- 祝電の披露
- 功労者表彰 (表彰状と記念品を贈呈)
- MEIJI VISION 150「前へ」
- 明大アイデンティティ 我等に燃ゆる希望あり
- 校歌誕生100年記念プロジェクトとのコラボレーション企画
- 閉式の辞 経営企画担当常勤理事 大原 幸男

### 柳谷孝理事長の式辞について

140年前に明治法律学校を創設した3人の先生(岸本・宮城・矢代)の志に思いを馳せながら、大学を代表して式辞を述べた。また、大学創立150周年に向けた第2次長期ビジョン「MEIJI VISION 150「前へ」」を発表することについても言及し、本学がアジアのトップユニバーシティとして未来に輝き続けていくため、ビジョン実現に取り組んでいくと述べた。

### 大六野耕作学長の式辞について

明治大学はこれまで幾多の困難や危機に直面するたびに、大関係者が「同心協力」し、「権利自由」「独立自治」の理念をそれぞれの時代の中で具現化してきた。今後は、「世界の諸問題に正面から立ち向かい、自ら状況を切り開く『前へ』の精神を持ち、問題解決への道筋を提示できるThinkers(思考者)であると同時に、そのアイデアを社会実装できる能力を備えたDoers(実行者)を広く社会に送り出していきたい」と力強く表明した。

### 次期長期ビジョン

#### 「MEIJI VISION 150「前へ」」発表の要旨

#### 1. その骨子

本学が、2019年に発表した「明治大学グランドデザイン2030」に基づき、「MEIJI VISION 150「前へ」」が策定された。

- ①「建学の精神」権利自由と独立自治
- ②「理念」 「個」を強くする大学
- ③「使命」 知の創造と人材の育成を通し、自由で平和、豊かな社会を実現する

#### これらのミッション実現のためのビジョン

- 5つに分けたビジョンを持つ
  - ① 大学経営における全学ビジョン
  - ② 教育における全学ビジョン
  - ③ 学生支援における全学ビジョン
  - ④ 研究における全学ビジョン
  - ⑤ 社会連携・社会貢献における全学ビジョン
- こうしたビジョンに基づき、10年後の本学のあるべき姿に向けた具体的方針を定め、その下で中期計画、事業計画を策定し、その実現を図るとした。

2. 「本学は、『権利自由』『独立自治』を建学の精神とし、人間が人間として生きるに値する、平和で持続可能な社会を創出する教育・研究拠点を目指す」、また「2022年度からビジョン及び方針を実現するための具体的な施策に取り組んでいく」、「創立150周年に向けてどんな困難に直面しようとも歩みを止めることなく『前へ』突き進んでいく」と宣言した。最後に、「明大アイデンティティ 我等に燃ゆる希望あり」校歌誕生100年記念プロジェクトとのコラボレーション企画として、本学校友のハーモニカ奏者寺澤ひろみ氏による明治大学校歌の演奏や「明治大学校歌誕生物語」と題する校歌誕生秘話のアニメーション映画や混声合唱団による校歌合唱動画等の放映もあり、大変盛り沢山の式典であった。

(昭38年商卒 支部長 前田勝己)

# 明治大学全国校友大会の思い出

全国校友大会に初めて参加したのは、平成24年の静岡大会でした。それまでは全国大会のことを話には聞いていましたが、まだ仕事が現役のうちは参加は無理だと思っていました。ことの発端は支部長の気紛れにより、この年の千葉県西部支部の総会で幹事長に任命されたことです。その当時、幹事長は本部員も兼任だった為、年間を通じていろいろな行事に参加しなければならず、それまでは地域支部の一幹事としてしか校友会活動に関わっていませんでしたので、全く経験もない中、全国大会に参加しました。

静岡大会は、グランシップという大きな会場で、たくさんの方が集まっているので、運営をする人たちは大変だろうと呑気に足を運んでいました。この時は、のちに運営する側になるうとは夢にも思っていませんでした。

翌平成25年は校友会の村山富市名誉会長の地元の大分大会でした。外は生憎の雨天でしたが、会場の別府ビーコンプラザの中は熱気に包まれていました。

平成26年は第50回記念の新潟大会が開催されました。午前中には新潟縣護国神社で明治大学戦没学徒忠霊慰霊祭が執り行われ、気を引き締められた中、会場の朱鷺メッセで大会が開催されました。記念式典のち吉田義人氏による「北島監督の教えと明治魂」の記念講演があり、力強い話で盛り上がった勢いで懇親会が開始されました。新潟県には校友が社長を務めている蔵元が8社あり、美味しいお酒を堪能させて頂きました。

平成27年は琵琶湖を望む滋賀大会が行われ、平成28年には、創立者 岸本辰雄先生のふるさとでもある鳥取大会が行われました。

鳥取大会では直前に鳥取県が大地震に見舞われた大変な中、鳥取県支部の校友の皆さまのおかげで、無事に開催されました。大会会場のとりにぎん文化会館横には岸本辰雄先生顕彰碑があり、校友の皆さまが代わるがわる記念写真を撮つ

ていました。

平成29年には沖縄大会に参加しました。大会の前日には、太平洋戦争中に沖縄県警察部長を務めた明治大学OBの荒井退造氏の慰霊祭が土砂降りの雨の中、行われました。

平成30年は台風の中、石川大会が開催されました。台風の影響で飛行機が欠航したり、新幹線が遅延したりする中、われらが明治大学校友は自然災害を物ともせず、ほとんどの人が欠席をせずに集まりました。

そして令和元年千葉大会が開催されました。千葉県は多くの校友が住んでいる為、東西2つの支部が存在し、2つの支部が合同で開催する初の全国大会となりました。準備には筆舌に尽くしがたい苦労がありましたが、校友が一致団結した力は強く、参加してくださった全国の校友の皆さまからの評判も良く、無事に開催する事ができました。

新型コロナウイルス禍で2年間全国大会が開催されませんでした。今年、今年度の岡山大会は開催に向けて頑張っていたし、やることと決まっています。これから全国大会に参加したいと思っています。

(昭62年法卒 幹事長 武士田卓志)

## 千葉県西部支部ではホームページを運営しています

千葉県西部支部のホームページでは、千葉西部支部総会を始めとして、全国校友大会、各地域支部のイベント、明治大学のホームカミングデーやスポーツの話題などを掲載しており、会員の皆様とのコミュニケーションを深めるために運営しております。



### 【ホームページの閲覧方法について】

マイクロソフト・エッジなどのウェブブラウザのアドレスバー（現在閲覧中のウェブページのアドレスが表示されている場所）に、下記のURL（閲覧したいホームページなどの宛先アドレスのことです。）を入力してエンターキーを押して下さい。  
URL <https://chibakoyu.dip.wjg.jp/>

## 第58回 全国校友岡山大会のお知らせ

今年の全国校友大会は、瀬戸内海に面した岡山県です。

新型コロナウイルス禍で2回の大会中止後の待ちに待った全国大会です。桃太郎の鬼退治ならぬコロナ退治での終息後の大会は、会員の皆さまも楽しみにしていると思います。また、参加者を400人程度に縮小して開催するか、当初の予定通り800人規模で開催するか流動的だそうです。

木下支部長の指揮の下、岡山県支部の会員総力を結集し、全国からの校友を迎える準備にご苦労されていると思います。

今年は大勢の方に参加していただきたく、お誘い合わせの上、ご参加ください。

日時：9月3日(土) 5日(月)

場所：岡山プラザホテル

(前夜祭・記念式典  
講演会・懇親会)

スローガン「明治はひとつ」



松戸地域支部

全国校友大会最年長参加者の  
思い出

「本日、全国津々浦々から『第53回明治大学全国校友沖縄大会』に参加して戴いた900余名の最年長者は、千葉県松戸支部の平岡亘先輩です」と宮里沖縄県支部長から紹介されたのは、今から5年前の平成29年11月18日のことであった。この時、平岡氏は91歳（大正15年寅年生、昭和22年旧専門部産業経済卒）、人生初めての飛行機旅で高揚していた。

松戸支部では、支部活動の一環として例年全国校友大会に10数名が参加、平岡氏は平成26年幹事として松戸支部に加入、翌年の滋賀大会以降毎回参加、卒寿を迎えた平成28年の鳥取大会で、当時の向殿校友会長から最年長参加者として初めて紹介された。勿論、このことが、令和元年開催『千葉大会』のPR役として、前年の石川大会において一役買ったことは言うまでもない。（写真は、その時のひとコマ）



再びの飛行で令和2年の四国香川大会への参加も楽しみにしていたが、新型コロナウイルスの影響で残念にも潰れてしまった。

終了後の日本酒の一杯を愉しみに、コロナ禍の幹事会にも熱心に参加して下さったが、足の衰えには勝てず、昨秋施設のお世話になった。今年の賀状で、8回目の年男を迎えられた喜びの報告を戴いたばかりであったが、その僅か一ヶ月後には残念な連絡が届いた。

コロナ禍、香川・福島と2年続きで中止となってしまうた全国大会だが、本年9月の岡山大会には、亡き平岡先輩の思いも携え、支部の皆さんと御一緒できることを祈念して止まない。

（昭46年商卒 中山高春）

流山地域支部

コロナ禍対応と地域支部活動

流山地域支部は本年度、地域支部創設16周年を迎えます。昨年度は15周年の節目に当たり、当地域支部のさらなる飛躍と発展を期して、支部組織の活動を円滑かつ迅速に行うための新たな委員会を設置しました。また、会員に対する情報提供サービスの一環として、会報を充実させるための取り組みを合わせて実施しました。しかし、コロナ禍対応に伴い発令された「まん延防止等重点措置」によって大幅な活動制限が課せられ、実質的な活動はほとんどできなかったのが実情です。

具体的な活動状況としては、例年流山地域支部の幹事会は偶数月の第1土曜日、年6回の開催を原則としていま

すが、2021年は3密を回避するため参加者数を制限した状態で、7月と12月の2回を開催するにとどまりました。なお、他の4回は広井支部長の南柏駅前事務所の会議室で開催する予定でしたが、いずれも諸般の事情で開催を断念いたしました。



幹事会が開催されなかつた月は、会員名簿の充実を図るため、流山在住の会員について、大学校友会の会員番号と流山地域支部の会員番号を併記した名簿の作成作業を有志により行いました。

2022年度の「第16回流山地域支部総会」は、2021年12月に開催した幹事会において、飲食を伴う方式で行うことに決まり、これを前提として会場を予約しました。この参加費については、一昨年度と昨年度の会費の中から、参加者の人数に応じて数千円の補助をすることとし、これによって会費の還元を図る計画でした。しかし、昨今のコロナ禍において会員の安全・安心を最優先する方針に基づき、中止と決定しました。以上の理由で、2022年度の「第16回流山地域支部総会」は、昨年度と同様に「書面表決」による開催とすることになりました。今年度は、新たに設置した委員会によって現在作業が進められている「希

望する会員に対する電子情報ネットワーク」の構築完成を目指すとともに、情報提供サービスの一環として会報「流山地域支部便り」を充実させることを目的とした「流山地域支部会員便り」の発行を企画するなどして、地域支部活動を推進していく方針です。

（昭44年工院修卒 菊池雅史）

我孫子地域支部

令和3年度  
地域支部の報告

令和3年

度の我孫子地域支部の活動は、他地域支部と同様にコロナ禍で、大方の事業が出来なかつたり、大きな制約の中で細々と低調な動きでした。



総会は文書総会でしたが、ゴルフコンペのみ幹事の頑張りで年4回開催することが出来ました。我孫子から車で、1時間30分以内で低廉な価格のコース選択から、予約・車の手配と大変な中、各回8名以上を確保かつカート2台と頭が下がります。今、ゴルフが見直されています。これを機会に新規会員増が確保できると嬉しいのです。その他では、夏・冬開催の麻雀大会は夏が中止になり、冬のみのお大会にな

り、他支部の方もお呼びし、コロナ陰性自覚者、マスク着用、私語控えめで、麻雀三昧の一日を過ごし、併せて表彰式兼懇親会も開催しました。



(てが白雲ニュース20号参照)

役員会は6回開催し、逐次コロナ終息後のあり方について検討を行いました。猪瀬安次支部長が本領を發揮されるのはもう少し先になります。

是非今年は、4回目のワクチンを接種し、今まで以上に明治大学校友会千葉県西部支部我孫子地域支部を盛り上げて行こうと思います。

(昭47年政経卒 佐藤雅英)

### 市川地域支部

#### 明治の魂

千葉県西部支部会員の皆様におかれましては、コロナ禍で不自由な生活をおくられていると拝察いたします。世の中ウイズコロナで経済活動と感染拡大防止の両立、また持続可能な世の中をどうクリエイトするか、そんな話題が多く見受けられます。先が見えない閉塞感の感じられる時代だからこそ明治の魂が必要ではないでしょうか？

明治の魂、即ち「前へ」と「人間力」です。明治の校友にとっては精神論以上のまさに生き方そのものです。今年の卒業式で大六野学長が告辞の中で自身が13年間部長を務めたラグビー部において、チーム強化の為に行われた努力の積み重ねを「良い準備」と位置付けたことを紹介して「人間が人間とし

て生きるに値する新たな社会、世界」を創造するために「良き準備」を始めたいと話されたうえ、「前へ」で締めくくりました。北島先生の「前へ」は、仕事で行き詰まりや悩み事が有ったときに、自分の考えた方向に向かって努力すれば必ず解決策は見つかる事を教えてくれました。また島岡御大の「人間力」は最後まで全力を尽くせば、人間力という目に見えない力が発揮され奇跡が起こる事を教えてくれました。

1987年の雪の明早戦のスクラム、1978年の法政大学の江川卓氏卒業後の春のリーグ戦で優勝した時の感激を忘れることができません。「前へ」と「人間力」という二つの言葉がその後の人生の中で、自分の持っている力を数倍にしてくれたことは間違いありません。皆さんも同じ気持ちになられたことが有ると思います。

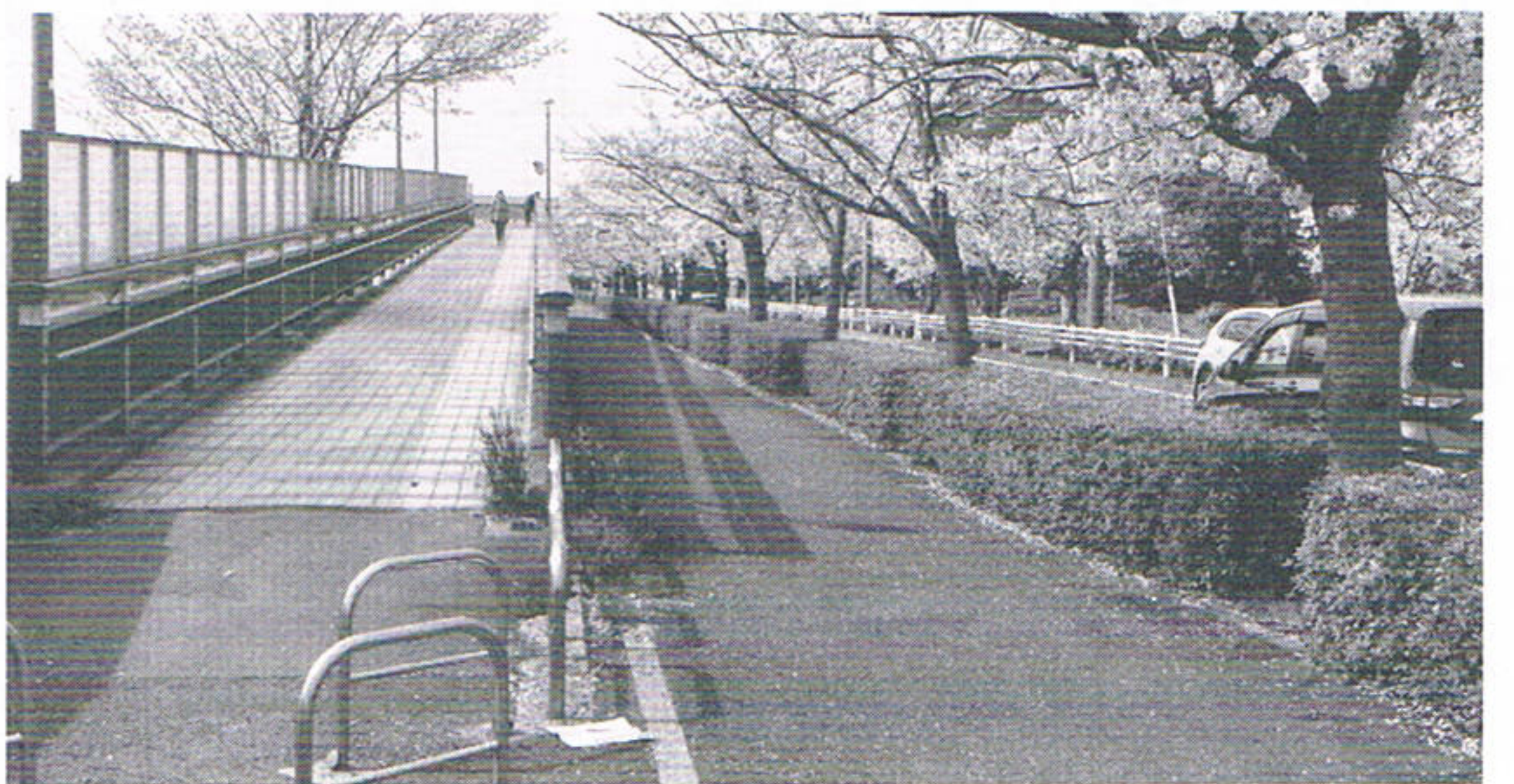
3年間、西部支部総会、各地域支部総会が見合わされていますが、必ず皆様と再会できると信じています。明治大学は女性学生の比率が3割を超え、NHKの朝ドラのヒロイン役の上白石萌音さんも国際日本学部在籍しているそうです。また我々の時代(40年前)と比較すると入試も難化しています。しかし校歌を知らない学生、「前へ」、「人間力」の魂を知らない学生が増えてきたことは残念です。我々校友が良き明治の伝統を守り、伝承する必要があります。

最後になりますが、来年こそ支部総会がリアルで開催されることを心から祈念します。皆さん「前へ」進みましょう。(昭56年政経卒 鷹見秀昭)

### 浦安地域支部

#### 桜が咲いた

春、さあ桜は咲いたぞ、次は何をしましょう。埋立地が市全域の大部分を占める浦安市は、桜並木が多い。市役所勤務の諸兄諸姉の尽力の結果だと思いが、浦安市富岡の中央公園が最初だったらしい。NHKのブラタモリにも出た「浦安富士」を抱える中央公園に最初に桜を植えたのは、緑のない埋め立て地に緑を、という発想から始まりました。毎年3〜4月には開花、周辺の人々を楽しませている。私(服部)が感動したのは、川を越える歩道橋のそばに桜が植えられていること。「手の届く距離」「目の前」で桜の花を見ることが出来ます。どアツプです。



夏、浦安の特徴のもう一つは「大型の蝶」が普通に飛んでいること。夏になると、アゲハなどが普通に飛んでいます。

秋になると紅葉とハロウィーン。明治大学のラグビー部の試合も始まります。そうそう、六大学野球は春から「勝ち点制」に戻ります。ようやく「戻ってきた」と感じられます。冬、舞浜II新浦安間は個人宅のクリスマスイルミネーションに包まれます。

春夏秋冬はコロナがあろうとなかろうと、それぞれの彩をもって移り変わっていきます。ただ、いくつもの「取り返せないもの」もありました。行きつけ・お気に入りのお店、いつの間にか取り扱いはなくなった商品……。私が19年間定期購読していた雑誌もなくなりました。イクスピアリにはサイゼリヤ、ダイソー、マクドナルドが入りました。私の勤務地は神田〜大手町ですが、家族を連れて何度も行ったラーメン屋、明治大学の後輩を何人も連れて行った鶏肉の飲み屋、先輩への送別でシャンパンを買った酒屋……。



最後の一つ、これが一番大きなショックを覚えるかもしれません。地域支部のメンバーで連絡のつかない方々……多くいます。地域支部の存在を忘れてしまっているかもしれません。頑張りましょう、浦安地域支部の再発進です。

(昭63年政経卒 服部真樹)



柏地域支部

リモート会議について

2年前から、私たちの生活を脅かしてきた新型コロナウイルス感染症は、今年になっても猛威をふるい続けています。3月21日、新型コロナウイルス感染症まん延防止等重点措置は全ての都道府県で解除されたものの、未だ全国で毎日平均数万人の感染者が報告されています。執筆時点、桜は満開になりましたが、桜の花の下で宴会という雰囲気ではありません。

このような状況の中、柏地域支部では幹事会にリモート会議を取り入れました。まだまだ試行錯誤の段階ですが、スマホかパソコンをネット接続できる環境があれば、会場に行かなくても幹事会に参加できます。もちろん、すべての幹事がリモートで参加しなくてはいけないわけではありません。従来通り開催場所に参加することもできます。

リモート会議も回を重ねていくうちに、いろいろ気づくことがあります。スマホを用いて会場でリモート会議に参加すると、マイクがスピーカーの音を拾ってしまうハウリングという現象が起きて、うるさくて会議どころではなくなってしまいます。これを防ぐには会場ではスマホを消音にして、他の発言は会場に配置されたスピーカーにより確認し、自身の発言は会議のために用意されたマイクを使う方法が有効です。また、普段は気にならない車やサイレン、人・鳥・犬猫などによる環境音が気になって発言が聞き取り



にくくなることがあります。このため会議室はある程度遮音性が高く、パソコンとWi-Fiの使える環境で、会場全体に声がおおる音量のスピーカー、会場全体の人が確認できる大きなスクリーンと会場の参加者が発言するときのマイクが数本あった方が良いでしょう。わかりました。

リモート会議にはZoomというソフトを採用しています。操作は簡単、とはいうものの、使う側も事前にある程度の準備と知識が必要で、幸いこのような会議に慣れた会員に協力していただき、なんとか対応できました。私もソフトのインストール方法やリモート会議に参加するまでの操作手順を何度も繰り返し教えてもらって、やっと参加できるようになりました。そんな状況でも、利用できるようなものを使っていない機能を理解するのが楽しくなってきました。今後、幹事会だけでなく校友会活動全般、さらに家族や友達との交流にも利用できればいいな、と考えています。

(昭53年工卒 山田秋彦)

船橋地域支部

昨年の支部活動を振り返って



新型コロナウイルスの感染・拡大状況には、いづらか改善傾向がみられてきました。今度はさらに感染力の強い新型オミクロン株に替わり、高齢者を中心に増加しています。この厳しい環境下、会員の皆様にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。ご協力を頂きまして誠に有り難うございます。

昨年は、新型コロナウイルスの影響で移動や各種の活動などが制限され、ひたすら自宅に籠り我慢を余儀なくされた1年ではなかったでしょうか。校友会でも主な活動の場である公民館や公共の諸施設が、休館あるいは利用制限付きで、大切な「行事」・「欠かせない」打ち合せ会議すら満足に開催出来ませんでした。支部で最も重要な「地域支部総会」も、2020年度、2021年度と2年続けて、やむを得ず「書面形式の総会」となりました。他にも「全国校友会大会」も、「香川大会」「福島大会」と連続中止、全会員が最も期待して楽しみにしている「夏季懇親会」、「冬季懇親会」、毎年恒例の「ラグビー明早戦観戦」「競馬観戦」「春・秋ゴルフ・麻雀大会」等が全て中止となりました。東京・神奈川・埼玉・千葉の1都3県は全国でも感染者数がずば抜けて多く、「まん延防止等重点措置」区域に

指定されたことによるものです。月1回の定例役員会も2020年度に8回、2021年度に6回しか開けず、どうしても連絡・検討が必要な事項に限って開催したものだけです。危険をかえりみず強行開催して、感染者を出すようなリスクを犯すことは絶対に出ません。このように2年余にわたり、会員の皆様との交流の場を全く持つことが出来なかつたことは誠に忸怩たる思いです。残念ながら、現在も同様の状況が続いています。

この新型コロナウイルス禍、①諸行事・会議等への参加者の減少、②新規加入会員の減少、③休会・退会者の増加、④年会費滞納者の増加等、校友会活動が充ちまうような、残念な事象が起きています。又、役員の高齢化、各種行事実施人員の不足他いろいろと問題も発生してきております。

校友会は ①大学への賛助 ②地域社会への貢献 ③会員相互の親睦・交流を図る、ことを目的に活動しております。船橋地域支部では特に「会員相互の親睦・交流」に力を入れておりますが、この2年余会員の皆様と全くと言っていいほど、このような交流の場を持つことが出来ませんでした。

今年こそ、新型コロナウイルスの感染・拡大が終息し、皆様と多くの交流の場を持つて、支部のモットーである「明るく・楽しく・元気よく・仲良く」校友会活動を推進致したいと思っております。

皆様の一層のご支援・ご協力をお願い致します。

(昭55年商卒 糸井大恵)

# スポーツ ニュース

## 2020年夏季オリンピック東京大会

夏季オリンピック東京大会が2021年7月21日から8月8日まで開催されました。明治大学の卒業生では、卓球の水谷隼選手（平成25年政経学部卒）が混合ダブルスで金メダルを、丹羽孝希選手（平成29年政経学部卒）とともに男子団体で銅メダルを獲得しました。また、野球では森下暢仁選手（令和2年政経学部卒）が金メダルに輝きました。



## 2022年冬季オリンピック北京大会

冬季オリンピック北京大会が2月2日から2月17日まで開催されました。明治大学の現役生で唯一競技参加したフィギュアスケートの樋口新葉選手（商学部3年）は、フィギュアスケート団体戦において女子シヨートプログラムに出場。今大会が五輪初出場にもかかわらずノミズで演技を終え2位に入り、日本チームの銅メダル獲得に貢献しました。

更に個人戦では、シヨートプログラムでトリプルアクセルを決めて5位につけ、フリーでも「ライオンキング」の壮大なメロディーに乗って滑走。トリプルアクセルも成功して5位入賞を果たしました。

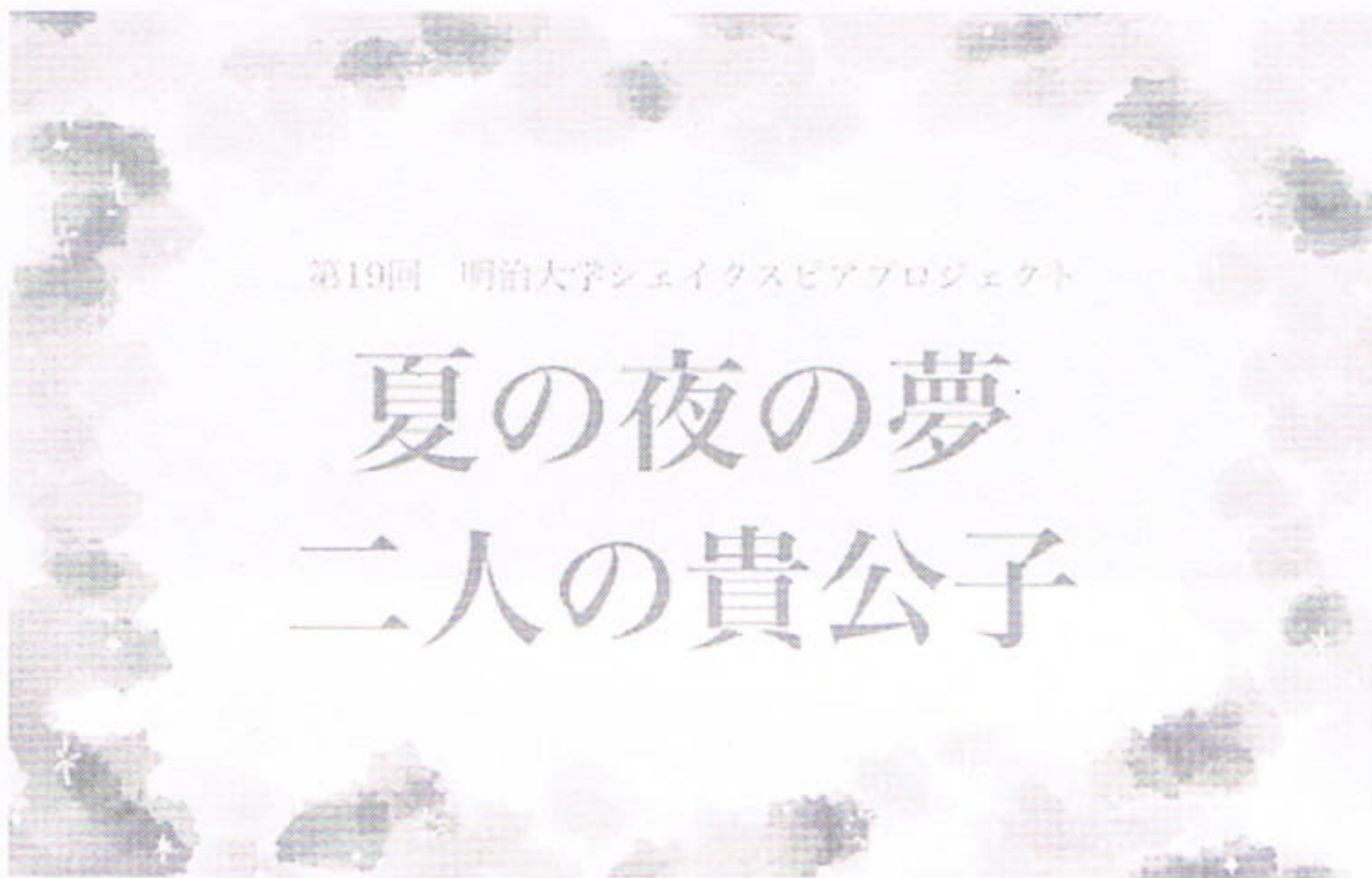


## 第二十五回「ホームカミングデー」のお知らせ

昨年（2021年度）は新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、オンライン上での開催となり、新たな試みとしてYouTubeを通じて、アカデミーホールとリバティホールの2つの会場の催しを同時にライブ配信しました。

2022年度のホームカミングデーは、開催方法については未定ですが、開催が決定しました。詳細につきましては決定次第、明治大学のホームページにてご案内いたします。

開催日 令和4年10月23日（日）  
会場 明治大学駿河台キャンパス



## 明治大学 シェイクスピアプロジェクト

明治大学シェイクスピア・プロジェクトとは、今年で19年目を迎える明治大学主催のシェイクスピア劇上演プロジェクトです。翻訳、上演、企画運営のすべてを学生が主体となっており行っています。

昨年は、感染症対策を徹底しながら2年ぶりに有観客で開催し、『ロミオとジュリエット』を上演しました。今年も『夏の夜の夢』『二人の貴公子』を上演します。

公演日程 令和4年11月上旬（予定）  
公演場所 明治大学アカデミーコモン



## 第十九回 千葉県西部支部総会 中止のお知らせ

◇日時 令和4年6月12日（日）

◇会場 ハート柏迎賓館

新型コロナウイルスの感染による昨今の状況を鑑み、支部役員会で開催への可能性の検討を積み重ねた結果、本年度の総会は中止とさせていただきます。

来年は二十回目の総会を迎えますので、是非とも記念する総会と致したく、会員皆さまの御出席をお待ちしております。

## 各地域支部の総会・懇親会

☆我孫子	4月24日	鈴木屋
☆市川	5月8日	中止
☆柏	5月22日	ハート柏迎賓館
☆浦安	5月28日	浦安市美浜公民館
☆船橋	5月29日	中止
☆流山	6月18日	中止
☆松戸	11月27日	聖徳大学10号館

### 編集後記

1年ぶりのご挨拶です。そろそろ校友会活動を再開すべき時かもしれません。実は、今回の「千葉県西部支部だより」ですが、編集長の私は「B5裏表の1枚でいいのでは……」と主張したのですが、武士田幹事長、明村編集委員の熱意でこの枚数になりました。各地域支部の皆さんの心意気が見られる内容になっていると思います。お書きになった方もお読みになる方も一緒に「今後の校友会活動」を考えていきましょう。

### 編集委員

服部 真樹（編集長・浦安）  
土屋 成美（松戸）  
山田 秋彦（柏）  
佐藤 雅英（我孫子）  
山崎とよ子（船橋）  
明村 澄雄（市川）  
川根 正教（流山）  
武士田卓志（幹事長）

(服部)

